

# 学校運営協議会

令和5年度第1回学校運営協議会

- 開催日時 令和5年7月20日(木) 16:00～17:00
- 開催場所 佐川高等学校 視聴覚室(南校舎3F)
- 出席委員 濱田 陽治(佐川町教育長)  
織田 誠(越知町教育長)  
黒川 一彦(仁淀川町教育長)  
吉岡 優誠(日高村教育長)  
横田ちえみ(PTA会長)  
渡邊 紀(佐川高等学校元校長)  
谷脇 愛(地域学校協働活動推進員)  
森 隆彦(佐川高等学校長)

○会次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 協議事項
  - ・令和5年度 学校経営計画について
- (4) 報告事項
  - ①いのち輝け～さくら咲くプロジェクト～の取組について
  - ②スクールミッション、スクールポリシーについて
  - ③進路状況(令和4年度)について
  - ④生徒支援について
  - ⑤ その他
- (5) 閉会

## ●協議及び質問意見概要

- ・学校経営計画について、昨年度の実績を踏まえ、本年度の重点目標や評価指数、具体的な取組内容等について説明。→ 出席者全員の承認を得た。
- ・基礎力診断テストのD層の多さには、睡眠時間が極端に短いなど生活習慣の乱れが大きな要因となっている、と委員から指摘があった。
- ・スクールミッション、スクールポリシーは4年度に承認されていると指摘された。
- ・以下のことも意見としてあった。佐川町としても若者を地元に残したい。役場でのインターンシップなども考えられる。経営計画については指標に振り回されてはいけない。

## ●報告事項概要

- ・国公立大学への進学者がいないことについて学校より触れる。→ 進路希望の決定が遅いこと。本年度入学生はやや学力の高い生徒もいるので早期から意識を高く持つてもらうことに学校も取り組んでいくことを説明した
- ・さくら咲くプロジェクトでは4年ぶりに大規模に開催した総合発表会や、現在の1・2年生の取り組みを紹介した。
- ・学校独自で行った生徒支援についてのアンケートで、本校生徒の自己肯定感の低さ、「困り感」が表れていた。反面で「やさしさ」の項目が高く表れていて、本校生徒の良さを伸ばしながら、課題を克服していく方策について意見が出された。学校としては今後も、「生徒支援の側面からの授業」を考え、現在、高知大学教職大学院に研修に出ている本校教諭を中心として、校内研修、研究授業を進めていることを説明した。